



せんだ

学校長だより 12月

平成20年12月16日

広島市立千田小学校

ホームページアドレス <http://www.senda-e.edu.city.hiroshima.jp>

師走 新教科の公開研究会

校庭や東千田公園の木々の葉がすっかり葉を落とし、頬にあたる風に冷たさを感じる頃になりました。千田小の落ち葉の量は大変です。まず、毎朝グラウンドの外周りを掃きます。ざっとリヤカー2杯です。さらに、東門から給食室周りの中へ進みます。12月1日から1週間は、子どもたちが「落ち葉クリーン作戦」で落ち葉を掃いてボランティア活動に参加してくれました。「仕事は大人数」といいますが、子どもたちの力で随分助かりました。さて、早いもので今年も残りわずかになりました。夏休み以降、4か月の間に子どもたちは、校内水泳記録会、運動会、5年生のDoスポーツ、6年生は、劇団四季のミュージカル、社会見学、校内図画大会、日曜参観日、記念すべき10回目のゆめスコ2008, 等のさまざまな学習を積み上げました。何よりも大きな事故もなく冬休みを迎えることができるのは、ご家庭・地域の皆さまのご支援・ご協力と深く感謝いたします。暑さ寒さの厳しい中をパトロール活動本当にありがとうございました。



これから、1年中で一番いそがしい年の暮れさらに、新しい年を迎えます。子どもたちにも、そうじや正月の行事に家族の一員として体験活動をさせてください。クリスマス行事やお年玉等楽しいことが多くある時期ですが、生活指導面もよろしく願っています。どうかおそろいでよいお年をお迎えください。

新教科「言語・数理運用科」の公開研究会 12月11日(木) 14:15~

12月11日(木) 14:15~新教科「言語・数理運用科」の公開授業を行いました。広島市の小・中学校の先生方220余名が参加されました。5年1組、2組が「給食から食料自給率について考える」6年1組、2組が「広島の世界遺産 原爆ドーム」の授業を公開しました。言語・数理運用科においては、身の回りの事象を題材にしたテキストから、問題を発見し、その背景について考え、表現する力の育成を目指したものです。

6年生にとっては、学習も2年目になり、分からない言葉は、すかさず辞書を引いて明らかにして、グラフや資料を読みとり、ワークシートにしっかりと自分の考えを書き、さらに、活発に自分の考えを発表することができました。5年生も随分と資料から読み取る力や書く力がつきました。朝の国語の学習や午後の算数の帯タイム等で基礎・基本の力を蓄え、自主学習による日々積み上げた学力が成果を上げていると考えられます。その後、今年あらたに設けた学年別協議会もたくさん参加され意見交流がなされました。最後は、広島大学大学院教授小原友行先生の講話でしめくられました。今年から、3, 4年生の先生方も、5, 6年生の各教室で「言語・数理運用科」の授業研究を行いました。担任の先生でなくても変わらず、活発に授業が展開されました。

この日のために、全教職員で冊子を印刷したり廊下や階段の掃除をしたりしました。また、笑顔でお客さんの接待をしてくださった事務の先生、駐車場の案内や花を飾って環境整備をしてくださった業務員の先生等、みなさんのお陰で公開研究会は盛会に終わりました。さらに、PTA に買っていただいた5台のストーブで、体育館は暖かく過ごすことができました。また、PTA 役員さんに温かい飲み物の接待をしていただきました。ありがとうございました。

また、地域の方が学校外周りの掃除をしてくださいました。いろいろな方々の協力のもと盛会に終了しました。

PS 12月2日に豊田麻子副市長様が、5年3組と6年3組の「言語・数理運用科」の授業参観をされました。「子どもたちが生き生きと授業に参加していますね。」と絶賛でした。



豊田麻子副市長様

読み聞かせボランティアのスタート

大変おそくなりましたが、今年も火曜日と木曜日の朝読書の時間に地域のボランティアとして、熊本和子さん、神鳥一美さん、平松ゆう子さん、野口睦子さんの4人に読みきかせをしてもらっています。担任の先生とは違った読みきかせの一コマとなっています。読み聞かせの終わった後で、児童が「『また、来年もきてね』と言ってくれてうれしかったです。」とボランティアさんの喜びの一言もありました。